

知事の

「いきいき企業訪問」と「ほのぼの訪問」

この日、吉村知事は町内の企業と高齢者団体も訪問しました。「知事のいきいき企業訪問」では株式会社キリウ山形を視察し、工場内部や製造工程などを見学しました。「知事のほのぼの訪問」では、内山地区の内山いきいき水曜会を訪れ、みなさんといきいき百歳体操をした後、参加者と対談を行い、終始和やかな雰囲気の中で交流していました。

株式会社キリウ山形

株式会社キリウ山形は、昭和48年に創立。自動車部品の専門メーカーとして、主に自動車のブレーキディスクやブレーキドラムを製造しています。また、平成27年には2,000万枚（約1億個製造）を達成したほか、平成29年には、働き方の見直しに向けて積極的な取り組みを行なっている企業として「ベストプラクティス企業」に選ばれるなど、町の雇用にも貢献していただいています。



視察の様子



内山いきいき水曜会

「内山いきいき水曜会」は、体と心の老化防止と「通いの場」づくりとして「いきいき百歳体操」などの活動を行なっています。毎週水曜日の午前中に、約20名が内山地区多目的集会所に集まり、体操の後はみなさんと輪投げやお茶のみをするなど、楽しみながら交流を図っています。



いきいき百歳体操と交流の様子



知事と若者の地域創生ミーティング in 舟形



参加者のみなさん

(上段左から) 石山健一最上総合支庁長・豊岡 美香(長者原)・八鍬 良則(紫山)・矢野 雄彦(野)・沼沢 龍(一の関)・阿部 静子(舟形第3)・出井 浩貴(西堀)
(下段左から) 坂上 侑(堀内)・富樫 美貴(福寿野)・吉村美栄子知事・森富広町長・木島 真紀(堀内)・植松 路子(長沢第1) (敬称略)

吉 村美栄子山形県知事が、3月28日舟形町を訪れ、「知事と若者の地域創生ミーティング in 舟形」が行われました。これは、吉村知事と地域の若者たちが膝を突き合わせて対話を行い、これからの地域創生を考えることを目的に実施されたものです。当日は町内から10名の若者が参加。それぞれの仕事や、地域で行なっている活動などの視点から様々な意見が出され、活発な意見交換が行われました。

地 域を元気にするためには、その地域の若者のアイディアや地域のみなさんのつながりが必要で、ミーティングに参加したみなさんのお話を聞いてみると、「地域を良くしたい」、「元気にしたい」という強い気持ちを感じられました。今回のミーティングをきっかけに新たな輪が広がっていき、舟形町の元氣や郷土愛につながっていくことが期待できるミーティングでした。



ミーティングの様子